

野山は緑におおわれ、梅雨の合間の晴れ間は本格的な夏の到来を感じます。先日、大分県のH24年度の出生数が過去最少のなか児童虐待は過去5年間で最多との記事を目にしました。養育環境の脆弱化等により一番弱い立場の子どもたちにしわ寄せが行き、児童福祉に携わる者としては、心を痛めるとともに施設現場の支援の重責を痛感させられます。

この度、乳児院の施設長に就任いたしましたが、就任前の大分県中央児童相談所勤務の折には、児童福祉施設の方々には、養護を必要とする子どもたちの生活および自立支援に並々ならぬご尽力をいたさり大変お世話になりました。

これまで、施設処遇について「外から」の目」で見させていただきましたが、これからは「内なる目」を厳しく持

外からの目・ 内なる目

「乳児院長に就任して」と
乳児院 院長 熊谷 登喜子



ち、施設現場として何ができるのではなく、何が必要とされているのかをきちんと見極め、安心・安全に子どもたちの最善の利益のために、どんな関わり方をしていくか熟思していかなければと改めて身の引き締まる思いです。

就任から2カ月余り、子どもたちと一緒に過ごし「とにかく可愛い、みんな可愛い」との一言です。ただ、家庭背景や入所経緯を思うと一人ひとりを強く抱きしめたりなります。（実は、させてもらっています。）

毎朝、子どもたちのこのうえない笑顔のプレゼントに「さあ！私は今日も元気」と活力漲る一日のスタートです。

就任直後に、若い小柄な女性職員が、おんぶと抱っこで2人の子どもをあやしている姿に驚かされましたが、職員は慣れていたものでした。子どもの嬉しそうで満足気な表情は、職員の肩や腰の痛みを忘れさせる様ですが身体のことも気がかりになります。

抱っこやおんぶは、職員に安心して、全身心を委ね、情緒を安定させる快い時間です。いろんな場に応じてありつたけの愛情で抱っこなどの触れあう関わりを大切にしたいものです。

乳児院には、親子再統合や家庭引取り後の支援を行う家庭支援専門相談員、



2013年7月1日発行
発行
社会福祉法人 栄光園

別府市南莊園町3組
〒874-0904 電話(23)2827
振込口座 01930-2-20748

編集 広報誌編集委員会

印刷 大野印刷株式会社
別府市青山1-7 電話(21)0505

里親支援専門相談員、子どもとより密な1対1の関係で、心理ケアを行う心理士等専門職員を配置し、子どもたちの健やかな成長を支援しています。

近年、全国的に施設の小規模化が進むなか、乳児院はまだまだ準備段階で、昨秋からやつと3グループ制を敷き、家庭的な環境と関わりに取り組んできています。子ども一人ひとりに目が行き届き、個別なケアがしっかりとできるようになつたことで職員の気づきも増え、資質向上に繋がるものと思います。

最後になりましたが、今後とも関係者の皆様の一層のご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。

「最初に、神は天地を創造された。」

創世記1章1節

青山保育所 小久保 次郎

聖書の壮大な天地創造の物語は、まず天地を神が創造されたというこの記事から始まります。初めての始まりです。この時、地は混沌としており、闇が支配しており、動くものは神の靈だけでありました。混沌して世間が生まれ、植物が生まれ、動物が生まれ、そして最後に人間が創造されました。全ては神の言によります。因みに聖書では、神の「言葉」は「言」と一字で書かれます。混沌から秩序の創造ができていきます。

神は全てを秩序の中に置かれます。私たちの人生を振り返ると、やはり、糸余曲折があつても、神の望ま

れる方向を指しているのです。何にもない闇のような人生から、神の光と言によつて人生が築きあげられます。神は私たちの思いと願いを既に知つておられます。それは、この世に神の働きのように秩序を創造する者になれということだと思います。無から有を生じる力を持つ方が、神であります。戦争で無になつた日本の中で、神は人々に希望を与え、生きる道をお与えになりました。「行き先を知らないでいる」アブラハムに神は、行く道をお与えになりました。人の思いだけでは、この世界は行き詰ります。今の世界を導くのは神の言です。

ご案内 グレースホームの集い

日時：2013年8月17日(土) 10:30~14:00
(お話・昼食・ミニコン・見学)

場所：栄光園 ホール

(別府市南莊園町3組 電話0977-23-2827,fax23-7520)

テーマ：栄光園の目指す子育て支援

栄光園支援者と巣立った子どもたちのアフター・ケアへの取り組みも含めて、名称を「グレースホームの集い」としました。

※参加可能な方は電話等でご連絡頂ければさいわいです。(途中来訪退場可能)



ムラカミホームの食育について

ホーム長 有永 奈津美

今回の特集は「食育」についてです。各ホームが、どのようなことを意識して取り組んでいるかをお届けします。なお、この特集は、次回以降も連載予定です。

ムラカミホームの今年度の教育目標は、
①食事の際の会話を大切にし、楽しく食事をする。
②食事の際の姿勢に気をつける。

①食事の際の会話を大切にし、楽しむ
②食事の際の姿勢に気をつける。

ムラカミホームの今年度の教育目標は、
①食事の際の会話を大切にし、楽しむ
②食事の際の姿勢に気をつける。

他にも、年少児の女児らは日頃の「おままごと遊び」で日常の調理風景がよく再現されています。なかでも具体的な食品名（例：豚肉、もやし等）が出てくるようになつたことは職員も驚きを感じています。

しかし、このように「食」に関して興味を持つてくれるようになつたことは何よりも嬉しいことであり、今後のことについていくための一歩ではないかと感じています。

食べることは人間が生きていく上でもつとも大事なことの一つです。そんな大事なことをこれからも子どもたちに「美味しい」「楽しく」「伝えている」と支援をしていきたいと思っています。

児童養護施設

栄養士 佐藤 朱美

がら会話をすることは、互いの信頼関係構築にもとても影響があると思っています。また、小学生ともなると、その日の学校での様子がどうであつたかなどの会話が盛り込まれ、職員は子どもの成長していく姿を感じることも出来ます。2点目の姿勢については、他にもマナーや行儀の部分で伝えたいことはあるのですが、

1つ1つ丁寧な支援をしていくためにも、今年度はこの目標に重点をおくことを職員間で話し合い決めました。姿勢が悪くなつてしまふと、胃に負担がかかり、せつかくの美味しい料理が「美味しい」と感じられなくなることがあります。また、正しい姿勢で食事をすることで、その人自身が美しく見えるということもあると思つています。

他にも、年少児の女児らは日頃の「おままごと遊び」で日常の調理風景がよく再現されています。なかでも具体的な食品名（例：豚肉、もやし等）が出てくるようになつたことは職員も驚きを感じています。

食事の際の雰囲気は、食事においてとても大切な要素だと思います。美味しい食事でも皆で楽しく食べる比例関係にあると私は考えています。ごはんが美味しいからこそ食べることが好きになり、食にも関心を持つようになると思います。子どもたちにより一層、食に関する興味を持つてもらえるよう、引き続き支援をお願い致します。

乳児院

6月6日の社会見学に参加して

調理員等 安倍 めぐみ

初めて社会見学に参加しました。

私の担当は、KAちゃんでした。

この頃、あまり接触がないので手をつなぐてくれるか不安でした。

当日、乳児院より近くの中津留バス停まで徒歩。ゆっくりでしたがしっかりと歩いていき、バス停では、10分近くの待ち時間もベンチに座り、わざまもいわず、バスを待ってくれました。感心しました。

バスはラクテンチ経由のゆめタウ

ン行きでした。車窓からラクテンチのかわいい建物を見たKK君が「おつ、おつ」と指さして喜びました。



私の子どもが幼稚園の年中のころ、ベテランの先生より、なるべく普段お母さんが行く銀行とかいろんな場所に子どももいっしょに連れて行ってあげてください。それが子どもにとっての社会見学です、と言つてらしたことを思い出しました。

ここはいろんな事情から親元で生きれない子どもたちの集団ですから、社会見学の大切さをひしひしと感じます。



青山保育所 歓迎親子遠足

保護者や子どもも
新しく入園した子どもたちも、すっかり新しい環境に慣れ、元気いっぱいに遊んでいます。そんな子どもたちの様子をお知らせします。

新年度も始まり、進級した子どもや新しく入園した子どもたちも、すっかり新しい環境に慣れ、元気いっぱいに遊んでいます。そんな子どもたちの様子をお知らせします。

行事を組むことは大変ですが、何をさておき、安全で事故などがないことが一番です。半日でしたが、同行でき、無事終えたことにホッとしております。

保育士のみなさんお疲れ様でした。

親がわりになつて親以上に子どもたちに愛情をそそぐ保育者のみなさんがいます。その上、このようなプログラムを組んで社会見学をさせてくださる。このことをご両親や保護者が知れば（実際ご存知です）きっと感謝し、乳児院に子どもを預けたことに対し、安心して下さっていることだと思います。



今年度もお家の人と一緒に楽しめます。



今年度は食育の一環で、さつま芋を植え、収穫をするという体験をする

こどもの日の お楽しみ会

実際のこどもの日より少し早めで行事を計画していきたいと思います。

でどんどん見つける子など様々な姿を見せてくれましたが、昼食の時間では、どの子も保育園では見せないようなとびつきりの笑顔で過ごしているのを見ると、やはりお家の人が一番だなと思いました。



さつま芋の苗植えに 行つてきました！

子どもたちの大好きなカレーで、一人ずつ「こいのぼりの旗」もついて大喜びで食べていました。



5歳児は途中の様子も見に行くようですが、秋には今回行けなかつたお友達も一緒に芋堀に行く予定なので、それまで楽しみに待ちたいと思います。



ことになりました。職員の知り合いの方の畑をお借りすることができ、先日は5歳児のおともだちが代表で苗を植えに行つきました。前日から、絵本や図鑑を見てしつかりお勉強（？）をしただけあって、実際に物をみると「じつちよん」「さつま芋でな」と日々に言っています。さつま芋の方を「先生（職員のお父さんですが）」に教わりながら、1本1本「大きくなれ」「おいしくなれ」と願いをこめて植えました。最後には水やりもでき、大満足で帰つきました。

野口保育所



新年度初めての保護者参加の行事でした。事前から、子どもたちと「あと何回寝たら、お家の人と遠足だよ」と話をしたり、触れ合い体操の曲に合わせて保育士や友達と踊つてみたり、子どもたちも楽しみにしていました。

親子遠足



それでは、少しずつですが、5月・6月の行事を紹介します。

梅雨に入り戸外で遊べない日もありますが、梅雨ならではの遊びをたくさん遊んでいきたいと思います。

当日は、暑いぐらいのお天気に恵まれ、子どもたちや保護者の方々、そして職員も少しドキドキしながら、触れ合い体操や親子ゲームをしました。たくさん笑い声が響き、親睦もはかれたようでした。

お弁当もおともだちと一緒に食べる家庭も多く、青空の下で大きな輪になつて美味しそうに食べています。子どもたちの嬉しそうな笑顔を見ている私たちも嬉しくなりました。保護者の方々にもたくさん参加していただいたので、感謝の気持ちでいっぱいです。



子どもの日の お楽しみ会



5月2日に「子どもの日」にちなんで、子どもの日のお楽しみ会を催しました。

子どもの日といえば『こいのぼり』。『こいのぼり風船』に「こいのぼりトンネル」「こいのぼりバッくつくり」「シヤラシヤラこいのぼり」「こいのぼり車」など、たくさんのがれました。

保育参観



新年度が始まって、初めての保育参観でした。

子どもたちは、お家のかたと、サイコロおもちゃ作りや新聞紙遊び、



時計作りなどをして遊びました。家の方もいたので、いつもの保育園での頑張っている姿を見せることが出来たかなと心配な面もありました。が、活動をする時はイスにきちんと座つて、お家の方も「すごい！座つて来るかな」と心配な面もありました。座つて、お家の方も「すごい！座つてる!!えらい！」などピックリしたり、感心したりとたくさんの声がきかれました。

朝顔さん 大きくなれ



さて、これから暑い夏がやつてきます。プール遊びに水あそび、夏祭りなど夏ならではの行事がたくさん待っています。健康に気をつけながら、暑い夏に負けないように過ごしていきたいと思います。

5月の終わりに4歳・5歳の子どもたちが朝顔の種を植えました。種の袋に載っている赤や青の朝顔の写真を見ながら、「早く咲かないかな」と毎日心待ちにしているなか、先日、理事の池田先生から珍しい朝顔の苗をいただき、子どもたちの花壇に植えてもらいました。子どもたちに話すと、「何色が咲くん? 大きい朝顔かな? 小さい朝顔かな? どこで買つたんかな?」など:咲くのが待ち遠しい様子でした。池田先生、ありがとうございました。

栄光園は皆様の60年を超える継続した温かい思いによつて支えられてきましたことを心から感謝いたしております。皆様のこのようないいは、子どもたちの成長に、また、働く私たち職員の励みに大ききな力となつていてることをいつも嬉しく思います。継続してお支え頂く皆様の上に神様の豊かな祝福がありますようにお祈りいたしております。

【2013年3月1日より2013年5月31日まで】

2013年 賛助金

明石文昭堂様

足立 勇様

阿部 薫様

安部 静子様

安部伸子様

安東秀典様

伊藤恵美子様

井上宏一様

荻野真理子様

小郷晶子様

岩尾玉枝様

岩田哲也様

大内矯正歯科様

加藤 勤様

金谷正明様

(有)コーウ精起様

栄光園のご支援者

ご支援ありがとうございます。

食品・シャンプレー等
衣類等
パン多数

植田清明様
工藤卓元様

お菓子多量

ダイヤモンドやまなみ店様
ココラート様

佐々木雅明様
貞閑孝也様

首藤和子様

杉本登美子様

谷本よう子様

田原明紀様

中村里子様

橋迫民子様

長谷川士郎様

原田 政様

B混記念合唱団クールあおやま様

帆足隆哉様

松本重孝様

森岡律子様

宮沢淑子様

村津忠久様

山口産業(株)様

森岡律子様

宮沢淑子様

村津忠久様

山本恭正様

帆足隆哉様

松本重孝様

井口順子様

いろは商事様

匿 名様

別府不老町教会様

井口順子様

別府市 別府市

2013年 特別物品寄付

餅米・健康器具等

お菓子多量

絵画

2013年 職員の異動

採用

退職

児童養護施設

2013年6月

2013年7月

横大路明子(児童指導員)

一万田博士(職業指導員)

豊田妙子(調理員等)

2013年 一般寄付

秋吉かおる様

阿南隆治様

井口順子様

2013年 賛助会員募集

小・中学生学習指導等
絵本読み聞かせ他

安東秀典様
お話をランティア様

年会費、一口千円、但し、何口でも、
ご連絡いただければ職員が参上

します。栄光園賛助会事務所は、
別府市南荘園町3組です。
お話をランティア様
百瀬富美江様

2013年 招待・奉仕

小・中学生学習指導等
お話をランティア様

鉛筆多数
洗剤・文具・衣類等
ももの花
イスターの卵・お菓子等
NPO法人BFNボランティア様
フルゴスペルエスキリスト教徒様
ソファ2脚

都留紙器工業所様
中村里子様
松本小児科医院様
南九州ビバレッジサービス様
百瀬富美江様

2012(平成24)年度 決算報告 資金収支計算書

(自)2012年4月1日(至)2013年3月31日

(単位:円)

科目	総合計	法人本部	児童養護施設	乳児院	青山保育所	野口保育所
措置費収入	291,413,739	0	134,164,673	157,249,066	0	0
運営費収入	160,924,160	0	0	0	90,993,410	69,930,750
私的契約利用料収入	337,180	0	0	0	232,300	104,880
事業収入	1,533,270	0	374,860	1,158,410	0	0
経常経費補助金収入	13,909,786	0	31,800	0	6,924,246	6,953,740
寄付金収入	8,907,353	3,150,000	5,309,353	448,000	0	0
雑収入	5,716,356	1,642,490	2,266,766	256,580	1,487,311	63,209
受取利息配当金収入	29,061	10,740	3,378	7,248	4,207	3,488
経理区分間繰入金収入	9,215,943	8,500,000	715,943	0	0	0
経常活動による 収入合計①	491,986,848	13,303,230	142,866,773	159,119,304	99,641,474	77,056,067

経常活動による支出

人件費支出	334,667,375	0	99,860,537	98,365,480	76,805,058	59,636,300
事務費支出	41,802,321	4,798,998	9,184,965	14,926,974	7,849,426	5,041,958
事業費支出	53,421,285	0	23,685,000	11,178,554	10,018,923	8,538,808
経理区分間繰入金支出	9,215,943	715,943	0	8,500,000	0	0
経常活動による 支出合計②	439,106,924	5,514,941	132,730,502	132,971,008	94,673,407	73,217,066

経常活動による収支差額

経常活動収支 差額③=①-②	52,879,924	7,788,289	10,136,271	26,148,296	4,968,067	3,839,001
-------------------	------------	-----------	------------	------------	-----------	-----------

施設整備等による収入

固定資産売却収入	1,451,506	700,943	744,163	6,400	0	0
施設整備等 収入合計④	1,451,506	700,943	744,163	6,400	0	0

施設整備等による支出

固定資産取得支出	61,385,916	52,795,900	6,173,234	1,933,782	483,000	0
施設整備等 支出合計⑤	61,385,916	52,795,900	6,173,234	1,933,782	483,000	0

施設整備等による収支差額

施設整備等収支 差額⑥=④-⑤	-59,934,410	-52,094,957	-5,429,071	-1,927,382	-483,000	0
--------------------	-------------	-------------	------------	------------	----------	---

財務活動による収入

積立預金取崩収入	10,000,000	0	10,000,000	0	0	0
その他の収入	20,000	0	20,000	0	0	0
財務活動収入	10,020,000	0	10,020,000	0	0	0
合計⑦						

財務活動による支出

借入金元金償還支出	2,000,000	0	2,000,000	0	0	0
積立預金積立支出	26,920,000	0	8,000,000	16,500,000	0	2,420,000
その他の支出	5,127,320	0	1,469,640	1,538,420	1,222,260	897,000
財務活動支出 合計⑧	34,047,320	0	11,469,640	18,038,420	1,222,260	3,317,000

財務活動による収支差額

財務活動収支 差額⑨=⑦-⑧	-24,027,320	0	-1,449,640	-18,038,420	-1,222,260	-3,317,000
-------------------	-------------	---	------------	-------------	------------	------------

当期資金収支差額合計

当期資金収支差額合計 ⑩=③+⑥+⑨	-31,081,806	-44,306,668	3,257,560	6,182,494	3,262,807	522,001
-----------------------	-------------	-------------	-----------	-----------	-----------	---------

前期末支払資金残高

前期末支払資金残高 ⑪	145,290,865	67,547,603	15,438,063	36,092,908	10,790,252	15,422,039
----------------	-------------	------------	------------	------------	------------	------------

当期末支払資金残高

当期末支払資金残高 ⑪+⑫	114,209,059	23,240,935	18,695,623	42,275,402	14,053,059	15,944,040
------------------	-------------	------------	------------	------------	------------	------------

2012(平成24)年度 決算報告

貸借対照表

(自)2012年4月1日(至)2013年3月31日

(単位:円)

資産の部

科目	総合計	法人本部	児童養護施設	乳児院	青山保育所	野口保育所
流動資産	149,627,333	44,573,766	22,598,294	45,672,788	17,469,189	19,313,296
基本財産	389,099,965		0	319,363,979	52,954,090	9,296,088
その他の固定資産	112,863,006		421,260	34,583,799	51,273,244	14,843,336
資産の部合計	651,590,304	44,995,026	376,546,072	149,900,122	41,608,613	38,540,471

負債の部

科目	総合計	法人本部	児童養護施設	乳児院	青山保育所	野口保育所
流動負債	35,418,274	21,332,831	3,902,671	3,397,386	3,416,130	3,369,256
固定負債	33,273,710		0	17,628,695	2,742,528	6,633,165
負債の部合計	68,691,984	21,332,831	21,531,366	6,139,914	10,049,295	9,638,578

純資産の部

科目	総合計	法人本部	児童養護施設	乳児院	青山保育所	野口保育所
基本金	119,370,926		0	65,190,353	45,671,093	8,509,480
国庫補助金等特別積立金	225,632,768		0	177,665,360	34,630,228	9,268,705
その他の積立金	48,920,120		0	8,000,000	32,500,000	6,000,120
次期繰越活動収支差額	188,974,506	23,662,195	104,158,993	30,958,887	7,781,013	22,413,418
純資産の部合計	582,898,320	23,662,195	355,014,706	143,760,208	31,559,318	28,901,893
負債及び純資産の部合計	651,590,304	44,995,026	376,546,072	149,900,122	41,608,613	38,540,471

脚注 減価償却累計額 337,712,633 円

※上記減価償却累計額は、法人本部、児童養護施設、乳児院、青山保育所、野口保育所の合計金額となります。

「子は親の鏡」

子どもが育つ魔法の言葉
(PHP文庫)

けなされて育つと、
子どもは人をけなすようになる
とげとげした家庭で育つと、
子どもは乱暴になると、
不安な気持ちで育てると、
子どもも不安になる
「かわいそうな子だ」と言って育てると、
子どもはみじめな気持ちになる
子どもを馬鹿にすると、
引っこみ思案な子になる
親が他人を羨んでばかりいると、
子どもも人を羨むようになる
叱りつけばかりいると、子どもは
自分は悪い子なんだと思ってしまう
子どもは自信を持つようになる
広い心で接すれば、キレる子にはならない
誉めてあげれば、子どもは明るい子に育つ
励ましてあげれば、
子どもは自分が好きになる
愛してあげれば、
子どもは人を愛することを学ぶ
認めてあげれば、
子どもは自分が好きになる
見つめてあげれば、子どもは頑張り屋になる
分かち合うことを教えれば、
子どもは思いやりを学ぶ
親が正直であれば、
子どもは正直であることの大切さを知る
子どもは正義感のある子に育つ
やさしく思いやりを持って育てれば、
子どもはやさしい子に育つ
守つてあげれば、子どもは強い子に育つ
和気あいあいとした家庭で育てば、
子どもは、この世の中はいいところだと思
えるようになる



「花の園プロジェクト」の現況報告

栄光園「花の園プロジェクト」 責任者 池田 康雄



昨秋、栄光園が六十周年を迎えたこ

とを契機に、園の子どもたちが季節

の花々を見て感性豊かに育つて欲し

いと願うと共に、広い敷地を活用し、

季節の花を通して地域の人々との交

流の場を持つことが出来たらと考

え、栄光園「花の園プロジェクト」の

賛助会員を募らせていただいたところ、現在までに沢山の方々の支援を

いただきましたが、計画に沿って

着々と進捗しています。

このプロジェクトは、一応二年計画で、一年目の今年は園内の数箇所にミニ花壇を作り、夏から秋には、ひまわりとアサガオとコスモスを咲かせ、観覧してもらいたいと考え取り組んでいます。

今年は、特にアサガオに力を入れ、四十七種類のアサガオを育てています。園内三十四箇所に地植えをし、十三種類については行灯作りで玄関前ロータリーに置く計画です。



ご来場の上、ご覧くださいませ。

所詮、素人の取り組みで、どこまで「花の園」に近づけることができるのかと不安は尽きません。しかし、多くの

方々のご支援・ご声援をいただきながら進めているプロジェクトですから、やり抜く覚悟です。

とは言うものの、次年度に向けてのバラのアーチや牡丹や芍薬(しゃくやく)は、栽培がとても難しそうです。植栽・栽培等のご助言・ご指導がいただければあり難いです。

なお、賛助会員一口千円は、継続募集中です。ご支援の輪が拡がるようこれからも頑張りますので宜しくお願ひいたします。

花の園プロジェクト賛助会員一覧

(6月15日現在・順不同・敬称略)

- ・安東秀典・吉本安宏・友永丈一・安部保
- ・渡辺俊信・匿名希望・得能美弥・武生紘
- ・司・大田陽子・後藤正行・柳野ヒロ子・桂早苗・谷山基樹・山本美晴・花本公恵・高木路子・安部ちとせ・高瀬富夫・永井由季・中野妙子・湯元旅館かなわ荘・鈴宇和島運輸交通社・後藤謙治・火男火壳神社・岡田豊彦・渡辺ゆかり・安川郁子・北村富士夫・藤本二明・宮崎洋子・橋本登志子・加納富久・吉持篤信・三重野慶子・豊田妙子・左甲斐由紀子・宇野弘子・野田菜穂子・大沢須美子・有永奈津美・竹原史雅・有森正信・家具の丸高・高田利徳・西山明治・安部めぐみ・原田康子・池田英生・匿名希望・木元栄子・友永達男・神保淳子・亀岡のり子・竹下枝・鳥井久美・安部紀佳・杉村千春・山本暎子・末松茂・八坂明彦・小畠和代・衛藤鮎美・梁文枝・別府中央ライオンズクラブ・別府DANGOU会・(有)常藤建設・伊藤常博



苦情等相談窓口

*法人および各施設での苦情等は下記の連絡先へご相談ください。

tel.0977-23-2827
fax.0977-23-7520
mail eikoen@live.jp

栄光園の過年度を総括し、新たな事業の展開をするため理事会評議員会が例年の通り5月末に開催されました。理事会の話題でもありましたが、子どもたちが健やかに成長する上で欠かせない生活環境の整備は、温かいところさしと共に時間と労力を必要とします。本年度は桜のころから「花の園プロジェクト」を立ち上げ、草花を種まきから多くのポットを用いて、きめ細かくお世話し、同労者を指導されている池田理事の姿に子どもたちは、チューリップに始まりヤグルマギク、スイートピー、ヒマワリ、そして50種類を超えるアサガオの開花を楽しみにしています。ほんの短い開花のために枝やつるが伸び、葉が茂り、その様子を見ながら、「わたしは植え、アポロは水を注いだ。しかし、成長させてくれだされたのは神です。」(聖書)と神様の栄光をあらわす謙虚さが、子育てにも求められていることを感じるこの頃です。
(敏)

編集後記

